SOMIC N1 Report 2026

SOMIC SOCIETY

N1
エヌワン

製造業を変革し、創造する。

これは、1916年創業の自動車部品メーカー・ソミック石川を源流として
国内8社・海外10社からなるソミックグループが、
社会の困りごとを解決し、さらなる進化と創造を生み出すことを目指し
2021年に掲げたコーポレート・アイデンティティです。

このアイデンティティを実現するために、
この場所に集う一人ひとり（N=1）から、
新しいこと（New1）を生み出していく、という意味の
N1 というコンセプトが生まれました。

社会課題の当事者として、
明確な問題意識と解決への意志を持つ１人ひとりが集い、
未来に残すべき新しい価値を、次々と社会に生み出していく。
そのための決意と方法論が、「N1」です。

SOMIC N1 lab Iwata
ソミック　エヌワン　ラボ　イワタ

未来に残したい、今をつくる。

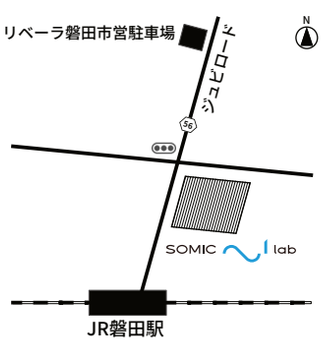
SOMIC N1 lab Iwataは、ソミックグループが
2024年4月に設立した社会課題研究所です。
未来を試作し、地域と共創する実験場として、
ソミックグループで働く従業員や
企業・NPO・地域住民・学生など
多様な人々が集い、活動しています。

本誌「SOMIC N1 Report 2026」は、
2024年4月から2026年3月にかけて
SOMIC N1 lab Iwataで行われた取り組みや、
生まれた価値をご紹介するレポートです。

■ SOMIC N1 lab Iwata 概要

住所	静岡県磐田市中泉1丁目1−1
アクセス	JR磐田駅から徒歩1分
運営	株式会社ソミックマネージメントホールディングス（SMHD）

MAP



TIMELINE

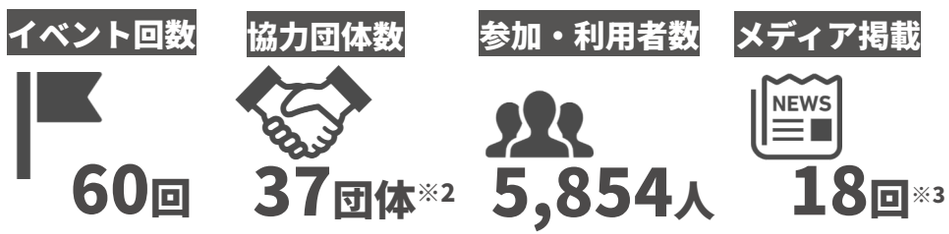
タイムライン

時期		活動内容
2024年	4月	SOMIC N1 lab Iwata オープン
	7月	高校生への学習スペース解放開始　（p.17★）
		まちライブラリーを知る！勉強会開催
	9月	近隣地域の子育て支援団体へ絵本広場のスペースを提供
	10月	磐田市に「企業版ふるさと納税」を活用した寄附を実施
	11月	MONO-COTO CHALLENGE ENSHU 2024 開催　（p.8☆）
		OneCafé開始　（p.12）
		シェアオフィス　試行開始　（p.17）
		1Fロビーで「あなたに届ける本棚」運用開始　（p.13）
	12月	CO-CREATION PROGRAM ENSHU 2024 開催 ☆
2025年	3月	CONNECT GATHERING ENSHU 2024 開催 ☆
		高校生への学習スペース解放　9ヶ月で1,651人が利用★
	6月	創発的な組織をつくる「しさくゼミ」開始　（p.15）
	7月	SUNABANASHI Iwata　開催　（p.10）
		「逃げ地図」づくりワークショップ　開催¶
		磐田市×マウンテンビュー市　姉妹都市イベント開催　（p.16）
	8月	MONO-COTOCHALLENGE ENSHU 2025　開催 ☆
	10月	ブレイキン山田琵葉選手　練習スペースとして利用開始　（p.11）
	11月	生成AI時代の郷土玩具展　開催　（p.14⁎）
	12月	CO-CREATION PROGRAM ENSHU 2025 開催 ☆
2026年	2月	N1オフィス委員会　発足　（p.12）
	3月	静岡文化芸術大学　木漆陶ゼミナール　企画展　開催⁎
		ダキシメルオモイ展　開催⁎
		CONNECT GATHERING ENSHU 2026 開催 ☆

OVERVIEW

活動実績の概要

2024年4月から2026年3月にかけて、
SOMIC N1 lab Iwataで開催された活動※1の実績をまとめました。



以降のページで、主な活動を紹介します。

FUTURE DESIGN　p.08 - p.11
新しいアイデアが生まれ育ち、チャレンジを応援し合う環境を構築することで、
まだ見ぬ未来をデザインする取組み。

PLACE DEVELOPMENT　p.12 - p.15
人々が集う場としてのSOMIC N1 lab Iwataのありかたを進化させ、
唯一無二の空間や人間関係を創り出す取組み。

LOCAL PARTNERSHIP　p.16 - p.18
SOMIC N1 lab Iwataが立地する静岡県磐田市の地域コミュニティと協力して、
地域課題を解決し、新たな価値を生み出す取組み。

※1　特に記載のないかぎり、各活動の主催は株式会社ソミックマネージメントホールディングス（以下SMHD）です。
※2　p.19に一覧を掲載。
※3　転載された記事を除く。

PROJECTs 2024.4-2026.3

FUTURE DESIGN

BE CREATIVE! ENSHU

ビー　クリエイティブ！　エンシュウ

中学生・高校生が、デザイン思考を活用した
アイデア創造について初歩から学び、実践する全３部のプログラム。
SMHDと一般社団法人CREATION DRIVEとの共催。

MONO-COTO CHALLENGE ENSHU
遠州の中高生が学校の枠を超えてチームを組み、
「デザイン思考」を活用したアイデア創造を
初歩から学び、実践する2日間のプログラム。

CO-CREATION PROGRAM ENSHU
MONO-COTO CHALLENGE ENSHUに参加した
学生が社会人と世代を超えてチームを組み、
地域の問題解決に挑む2日間のプログラム。

CONNECT GATHARING ENSHU
プログラム参加者が大学卒業まで所属しつづけ、
自分のやりたいことを考え、応援し合う
コミュニティイベント。

MORE INFO▶▶▶

参加者数（のべ）

中学生・高校生の合計　**149人**

参加者の変化

デザイン思考の理解度が高まった　**94%**

新しいモノコトをつくり出す活動への興味・関心が高まった　**83%**

新しいモノコトを生み出す力に対する自身の増加度　**+22%**

実際の感想

チームのメンバーと協力し、フラットに話し、とにかく楽しみながらプロトタイプを作ったり、アイデアを考えるために話すという内容はとてもいいなと思いました。（静岡県磐田市・中学2年）

どんどんアイデアを出して、作って試してみることが大切だと学んだ。作りながら考えることで、もっといいアイデアが浮かぶことに気づいた。（静岡県浜磐田市・中学3年）

FUTURE DESIGN

SUNABANSHI IWATA

スナバナシ　イワタ

小学生が、自分たちのまちの社会課題を発見し、解決へ導く参加型プログラム。
「磐田駅前の活性化」をテーマに、遠州地域の小4〜小6の子どもたちが、
課題の抽出、解決策を探る様々な調査、関係機関へのヒアリング、
解決策づくり、地域の大人たちに向けたプレゼンテーションに取り組みました。
2025年7月-8月に、計2日間開催。SMHDとSUNABA.incによる共催。

参加者数（のべ）

小学生 39人

参加者の変化

新しいことに興味を持った 87%　**次回も参加したい 97%**

保護者自身が磐田駅前の課題に向き合うきっかけになった 93%

FUTURE DESIGN

SPORTS & ATHLETES

スポーツ＆アスリート

ソミックグループでは、挑戦する文化を組織や地域に拡げるために、
スポーツへの支援や、アスリートとして活動する従業員による
地域貢献に取り組んでいます。

サッカーチーム「静岡SSUボニータ」
所属のアスリートで、SMHD従業員
でもある三輪玲奈さんが、
市立磐田南小学校の学生に
職業講話を行いました。

磐田市在住のブレイキン選手・
山田琵葉さんに、練習場所として
SOMIC N1 lab Iwataの1Fパブリック
スペースを提供しています。

PLACE DEVELOPMENT

N1 OFFICE COMMITTEE

N1オフィス委員会

SOMIC N1 lab Iwataのデザインや
従業員が「わくわく」働く仕組みを
企画運営する若手コミュニティ。
2025年10月から有志メンバーで
試行的に活動を開始し、
オフィス改装のプロトタイプに
取り組みました。
2026年4月から本格始動。

PLACE DEVELOPMENT

ONE CAFÉ

ワンカフェ

MORE INFO▶▶▶

多様な就労機会を提供し、社内の
交流を促進するカフェスペース。
将来的には社外向けにも提供し、
地域の交流拠点へ発展することを
目指しています。
障がい者雇用を推進する特例子会社・
株式会社ソミックワンが実施。

PLACE DEVELOPMENT

SHARED BOOKSHELVES

共有する本棚

まだ見ぬ未来を創造するための「知の交流拠点」として、
互いの視点・関心・知恵をシェアする、２つの共有本棚を運営しています。
だれでも閲覧可能です。（2026年4月現在、貸出は従業員のみ対象）

■あなたに届ける本棚

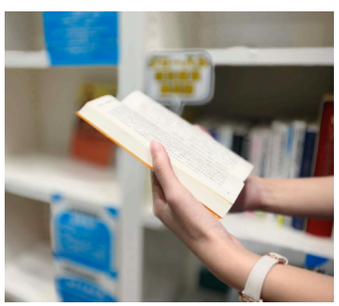
有志従業員がオーナーとなり、
好きな本やおすすめの本を
共有する一箱本棚です。

蔵書数 550冊

■部の本棚

SMHDの全8部署がオーナー。各部署の業務や
専門性、問題意識を共有する場です。

蔵書数 130冊
設置部署 8部署



利用者の声

オーナーの個性が見えて、コミュニケーションのきっかけになりました。

いつも面白い視点で、楽しく読んでいます。この仕組みがなければ
読もうと思わなかったであろう本とも出会えています。

PLACE DEVELOPMENT

GALLALY SPACE

ギャラリースペース

1Fギャラリースペースで、各種展示企画を開催。
駅前の新たなランドマークになりつつあります。

2025年11月17日-12月26日
生成AI時代の郷土玩具展

2026年3月2日-6日
静岡文化芸術大学
木漆陶ゼミナール 企画展

2026年3月9日-27日
ダキシメルオモイ展@磐田

PLACE DEVELOPMENT

Uralaa

ウララ

SOMIC N1 lab Iwataで働く従業員の「働きがい」の
醸成として、心身に様々な効果をもたらす没入型映像
"uralaa"をオープン。リラックス・リフレッシュ、
創造性や視野の拡大、コミュニケーションの向上…
多様な効果につながる取り組みを試験的に始めています。

PLACE DEVELOPMENT

PROTOTYPING SEMINER

しさくゼミ

2025年6月開始。ソミックグループ従業員を主な対象とした、
創発的な組織を形成するための、学びと交流の場づくり活動。
価値観の多様化を背景に、各自の興味や関心に応じたイベントを開催し、
創発性に富んだ組織づくりと、従業員のウェルビーイング向上を目指します。
定時後やランチタイムに開催。社内外のゲストが、企画側で参加します。

開催数
32回

視察報告、好きなこと共有
業務ノウハウ共有、読書会
異文化理解、DJイベントなど

参加者数（のべ）
426人（うち社外63名）

参加者満足度
4.8/5点

参加率※2
52%

※2 SMHD従業員の
うち一度以上
参加した人の割合

参加者の声

他の部署の方の人となりや関係性を知れてよかった！

私の仕事へのエネルギーに活かせそうです。

こんな考え方もあるんだ
なと勉強になりました。

LOCAL PARTNERSHIP

SISTER CITY EVENT with MOUNTAIN VIEW CITY

マウンテンビュー市姉妹都市イベント

磐田市と米国・マウンテンビュー市の交換留学生を招き、
磐田市の技術や文化を「五感で楽しむ」体験型プログラムを開催。
姉妹都市協定を結ぶ両都市の繋がりを土台に、
地域企業や行政と協働して新たな価値を生み出す
地域共創モデルの構築を目指し、実施しました。

参加者数

58人 交換留学生、磐田国際姉妹都市協会、協力企業、磐田市役所など。

参加者の声

海外の若者のリアルな反応を通じ、商品開発に繋がる具体的なヒントを得ることができました。
中小企業

海外の方への皆様の素晴らしいおもてなしに、大変勉強させていただきました。今後も50周年に向けて、マウテンビュー市との大切な絆を深めていきたいです。
磐田市職員

LOCAL PARTNERSHIP

STUDY SPACE for HIGH SCHOOL STUDENTS

高校生向けスタディスペース

高校生の自習する場所が足りないという
地域課題を解決するために、
SOMIC N1 lab Iwataの一部を
スタディスペースとして
無料で開放しています。

利用者数(のべ) 4,686人

LOCAL PARTNERSHIP

SHARE OFFICE

シェアオフィス

SOMIC N1 lab Iwataの1Fオフィスを、
民間団体や他企業も利用可能な
シェアオフィスとして試行的に運営中です。

LOCAL PARTNERSHIP

CAREER TALKS

職業講話

MORE INFO▶▶▶

遠州地域の小中高生に
働く意味や地域の魅力を伝え、
未来を考えるきっかけを提供する
職業講話を実施しています。

参加者数 3,302人

実施校数 94校

LOCAL PARTNERSHIP

EVENT SPACE PROVISION

イベントスペースの提供

地域のNPO・自治体・
スタートアップ等が
主催するイベントに、
会場提供として
協力しました。

PARTNERS

共催・協賛・応援団体

2024年4月から2026年3月の間に活動にかけて実施した活動に関する、
共催・協賛・応援団体を掲載します。ご協力ありがとうございます。

e-kagaku国際科学教育協会、磐田化学工業、磐田クスノキ大学、
磐田国際姉妹都市協会、磐田市役所、エンケイ、遠州中央農業協同組合、
遠州鉄道、遠州日石、遠州米穀、お茶のかねまつ、環吉、共和レザー、玉華堂、
日下農園、CREATION DRIVE、GK京都、静岡SSUボニータ、静岡銀行、
静岡県繊維協会、春華堂、SUNABA、ソコラボ、損害保険ジャパン、
ツナガル居場所ネットワーク、つながるプロジェクト、東京海上日動火災保険、
浜松磐田信用金庫、富士見不動産、ブレス浜松、松下製茶場、三井住友銀行、
三菱HCキャピタル、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、未来学校、Reframe
（法人格省略、50音順）

N1 MEMBERSHIP

メンバーシップ制度のごあんない

SOMIC N1 lab Iwataが目指しているのは、
社会課題への問題意識や、解決への意志を持った人々が集まり、
未来に残すべき新しい価値が、次々と生まれていく場所です。
「この場所で、何かに挑戦してみたい」と思う方は、
ぜひ、SOMIC N1 lab Iwataに、N=1としてご参加ください。
今後、参加の方法をご案内いたします。

SOMIC N1 Report 2026

発行年月日	2026年4月1日
発行者名	株式会社ソミックマネージメントホールディングス
住所	静岡県磐田市中泉1丁目1−1
電話番号	0538 - 33 - 8800
メール	n1@somic.inc

©株式会社ソミックマネージメントホールディングス